

平成24年度 第3回正副管理者会議議事要旨

【1】開会

【2】管理者あいさつ

〈管理者〉2月に予定されている議会定例会への議事内容を協議し、提出できる状況に持っていきたいと思う。

【3】議事

[1] 議会定例会（平成25年2月13日招集予定）提出議案

- 1 平成24年度鳥取県東部広域行政管理組合一般会計補正予算（第2号）案
 《議案第1号》
- 2 平成24年度鳥取県東部広域行政管理組合因幡ふるさと振興事業費特別
 会計補正予算（第2号）案《議案第2号》

〈意見〉人口が減ってきているのでゴミ量も減ってきている。また、各市町がゴミの減量、資源化に取り組んでいる。新たな可燃物処理施設は発電を予定しているそうだが、発電のためにゴミ量を確保しなければならないようなことになるのではないか。

〈事務局〉ゴミ減量の取り組みは大事なことだと思う。一方で、可燃物処理施設の整備にあたっては、発電をしなければ国の補助金を得ることができないこととなっている。しかし、発電するため敢えて焼却炉を大きくして、必要ないものまで燃やすことは考えていない。

〈意見〉発電のために必要な設備投資や補助金の関係など総合的に判断する必要がある。また、各市町が施設の規模を小さくしたり、あるいは輸送車の台数を減らすために、ゴミを分別して減量化に努力している状況もある。ペットボトルや白トレイを燃やしてしまうのではなく、容易に再利用できるものは分別した方がよい。いずれにしても、専門家の委員会での検討と併せて議会や企業、住民の声を聞いて決めていくべきである。

〈事務局〉ペットボトル、白色トレイは有用なリサイクルができるので、今までどおり分別していく方向で検討したいと考えている。

〈意見〉観光PR事業の減の理由はどのようなことか。

〈事務局〉鳥取県の緊急雇用創出事業を活用して人件費を削減したものである。

〈意見〉緊急雇用創出事業は1年間と聞いている。平成25年度以降は人件費が増となるか。

〈事務局〉平成25年度については、鳥取県の緊急雇用創出の取り組みが継続するような話を聞いているので、引き続き手を上げていきたいと思っている。

3 平成25年度鳥取県東部広域行政管理組合一般会計予算案《議案第3号》

4 平成25年度鳥取県東部広域行政管理組合因幡ふるさと振興事業費特別会計予算案《議案第4号》

〈意見〉除雪機はどこで使用する予定か。

〈事務局〉消防局の敷地内の除雪で使用する。小型特殊のホイールローダーを予定している。

〈意見〉除雪機は更新か。

〈事務局〉新規で整備を予定している。今までは人力で行っていたが、敷地面積が約3千㎡あり厳しい状況である。

〈意見〉消防音楽隊の経費が少ないが大丈夫か。

〈事務局〉厳しいが経費削減に努めている。

〈意見〉可燃物処理施設に係る造成設計経費は予算化してあるのか。

〈事務局〉施設整備に係る建設事務費の中で約4,400万円計上してある。

5 鳥取県東部広域行政管理組合一般廃棄物処理施設技術管理者の資格を定める条例の制定案について《議案第5号》

特に意見なし

6 鳥取県東部広域行政管理組合負担条例等の一部改正案について《議案第6号》

特に意見なし

7 鳥取県東部広域行政管理組合監査委員の選任案について《議案第7号》

特に意見なし

[2] その他

1 鳥取県東部広域行政管理組合事業継続計画（BCP）案について

〈意見〉施設自体も計画を立てないと意味がないのではないか。

〈事務局〉指定管理者の施設についても有事の際の対応について日頃から検討するように指導していきたい。

【4】 その他

【5】 閉会